



## 圧縮アタッチメント:作業

### 警告

- 作業中は圧縮アタッチメントおよび可動部に触れない。
- 人に向けて絶対に使用しない。けがのおそれがあります。
- 通電中の電線には使用しない。感電のおそれがあります。

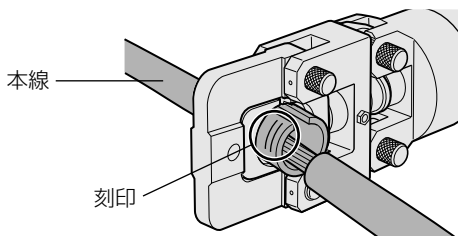
カラ押し操作(部材を入れない状態での圧縮動作)はしないでください。本体の寿命に影響します。(本体を長くお使いいただくためにも定期点検以外はカラ押し操作はしないでください。)

### 1 本線にT形コネクタをセットし、圧縮アタッチメントを取り付ける

固定ピンが突き当たるまで確実に差し込む

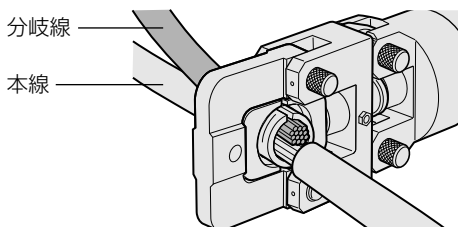
### 2 T形コネクタに刻印されている圧縮位置で圧縮できるように位置合わせをしたあと、スイッチを軽く引き込んでT形コネクタを仮押さえる

- TダイスがT形コネクタのかしめ位置の中央にあたるように保持してください。



### 3 仮押さえたT形コネクタに分岐線を差し込む

- 分岐線の心線が、T形コネクタの差し込んだ側の他方からわずかに見える位置まで差し込んでください。



### 4 スwitchを引き込んで圧縮を行う

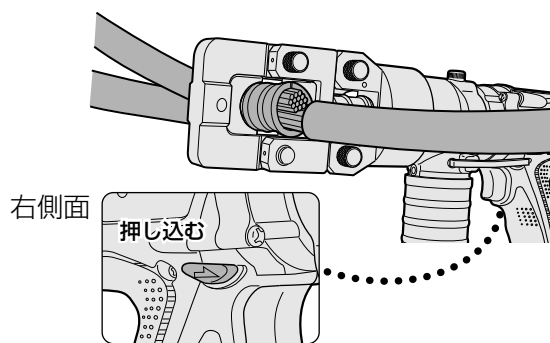
- スピードコントロールを使わず、スイッチを最後まで引き込んでください。
- ポンプが規定の圧力に達すると「ボン」と確認音が鳴り圧縮完了です。繰り返しても圧縮効果は変わりません。

### 警告

操作を続けても「ボン」と確認音が鳴らないときは、一旦作業を中止し電池パックを充電してください。充電後、作業を再開しても圧縮完了を示す確認音(「ボン」)が鳴らないときは故障のおそれがあります。ただちに修理をご依頼ください。

### 5 リリースレバーを押し込み、Tダイスを戻す

- Tダイスの動きが止まったらリリース完了です。リリースレバーを離してください。

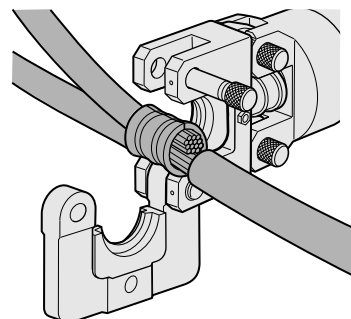


- T形コネクタに刻印のある箇所をすべてを圧縮してください。

## 圧縮アタッチメント:作業終了

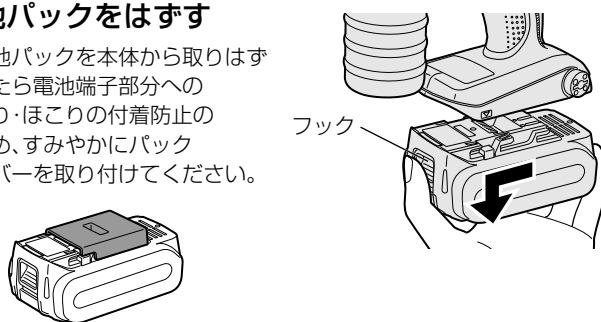
### 1 ヘッドBを開いて、圧縮したT形コネクタを取りはずす

コネクタを取り外したあとは、ヘッドBを閉じる(固定ピンで取り付ける)



### 2 フックを引きながら電池パックを本体前方にスライドさせて、電池パックをはずす

- 電池パックを本体から取りはずしたら電池端子部分へのちり・ほこりの付着防止のため、すみやかにパックカバーを取り付けてください。



## 能力

1回のフル充電による使用能力(EZ9L45使用時/周囲温度20℃)

- 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、電線・T形コネクタの種類により、多少変動します。
- 電池パック EZ9L42の使用能力は容量の違い等により、EZ9L45比で約33%相当となります。

## 仕様

圧縮作業回数	Tダイス122 (100 mm <sup>2</sup> + 22 mm <sup>2</sup> )	約190回
	Tダイス154 (100 mm <sup>2</sup> + 38 mm <sup>2</sup> )	約180回
	Tダイス240 (100 mm <sup>2</sup> + 100 mm <sup>2</sup> )	約170回
寸法(単位:mm)		全長134 × 全高92 × 幅69
質量(重量)		1.45 kg